

報道各位

一般社団法人日本船用工業会

次世代海洋エンジニア会二期生 第1回交流会を実施

今般、当会会員企業における若手技術者の人材育成の一環として、「次世代海洋エンジニア会二期生 (NGMEA 2nd gen : Next Generation Marine Engineer Association)」の第1回交流会を、5月15日～5月17日の2泊3日にわたり、企業44社57名の参加を得て実施した。本事業では、同一メンバー参加の下、1年間で計4回の交流会を実施することとしている。なお、一期生では船用、船社及び造船が参加して実施したが、二期生では、更に金融・保険、船級等からも参加している。

本事業は、平成30年10月に当会技術開発戦略検討委員会で取り纏めた「今後の技術開発事業のあり方」において、今後の船用工業を支える若手技術者職員の、①技術者としての能力向上・育成、②海事クラスター内の技術者の交流・ネットワーキングの構築、③異分野の技術者との交流を通じた意識改革、④異分野と連携した新しい発想に基づく製品開発の機会の創出が必要とされたことを受けて、10年後を見据えた各社の将来を担う優秀な若手技術者間の深い交流を築く機会を提供することを目的としている。

第1回交流会は、合宿形式でアイデアソンとグループワークを行うとともに、阪九フェリー「せつつ」の船内見学を実施した。

1日目は、福岡県の小倉を拠点とし、「海事産業を取り巻く課題と次世代海洋エンジニア会」と題したインプットトークやアイスブレイクを実施した。はじめは、メンバー間に緊張感が漂う雰囲気であったが、アイスブレイクや懇親会を通じてほぐれたように見受けられた。

2日目は、アイデアソン事業を運営するNEWRON(株) (ファシリテーター：西井香織氏、グラフィックレコーダー：原純哉氏) の協力の下、「20年後の海事産業において世界をリードするためのアイデア創造」をテーマに掲げ、アイデアソンを実施した。また、今回の新たな試みとして、阪九フェリー(株)の協力の下、同社取締役 海務部長の山口隆弘氏による会社紹介及び質疑応答の後、新門司～神戸間で運航する「せつつ」の出航作業見学、船橋及び機関室の見学を実施した。その後、船内レストランで懇親会も実施した。

3日目は、「せつつ」にて神戸港に到着後、兵庫県三ノ宮を拠点とし、人材・組織開発事業を手掛ける(株)HR インスティテュートの協力の下、グループワークを通じてチームビルディングを実施した。グループワークでは神戸市内でフィールドワークを行った後、デザイン思考を基に、チームごとにディスカッションを行った。

初日は緊張した面持ちであった参加者も、3日間の合宿を通じて交流を深め、グループワークやアイデアソンを通して、日常とは違う異業種間の自由闊達な意見交換を積極的に行

っている様子が見て取れ、成功裏に終了した。

1. 実施期間：令和6年5月15日（水）～5月17日（金）

2. 実施場所：小倉・阪九フェリー（せつつ）・神戸

3. 参加者：44社57名（50音順）

アイメックス、赤阪鐵工所、潮冷熱、宇津木計器、MTI、大島造船所、カシワテック、神奈川機器工業、川崎汽船、川崎重工業、京泉工業、ササクラ、サンフレム、商船三井、商船三井テクノトレード、新日本海フェリー、第一中央汽船、大晃機械工業、ダイハツディーゼル、田邊空気機械製作所、帝国機械製作所、東京海上日動火災保険、東京計器、中北製作所、ナブテスコ、西芝電機、日本海事協会、日本シップヤード、日本政策投資銀行、日本造船技術センター、バルチラジャパン、阪九フェリー、阪神内燃機工業、BEMAC、ヒエン電工、日立ニコトランスミッション、福井製作所、古野電気、ボルカノ、MarineSL、三浦工業、三菱重エマリンマシナリ、明陽電機、ヤンマーパワーテクノロジー

4. 実施内容

	プログラム	内容
第1回 (合宿)	キックオフ	顔合わせ、自己紹介、アイスブレイク、交流会の目的及び意識合わせ。
2024年 5月	アイデアソン(前半)	「20年後の海事産業において世界をリードするためのアイデア創造」をテーマに、海事クラスターで協力して取り組むべき協調領域についてアイデア発想を行う。
	船内見学&意見交換会(阪九フェリー)	船橋、機関室などで船内見学を行い、機器配置、船内構造等の理解を深める。
	グループワーク(チームビルディング)	チームビルディング研修を実施し、業種間の枠を超えた関係性を構築する。
	懇親会	参加者同士の交流を深める。

(事務局問合せ先)

技術部 三田村/和間 TEL: 03-3502-2041 E-mail: mitamura@jsmea.or.jp

以上



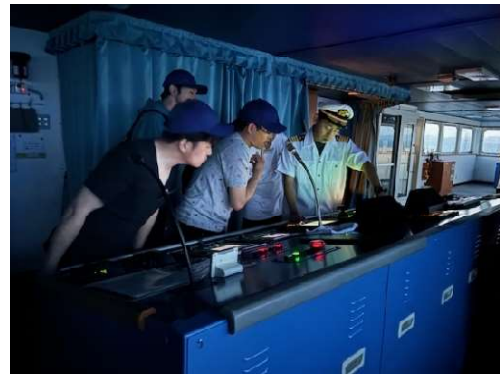
アイデアソン①



アイデアソン②



阪九フェリー(株)山口取締役による講演



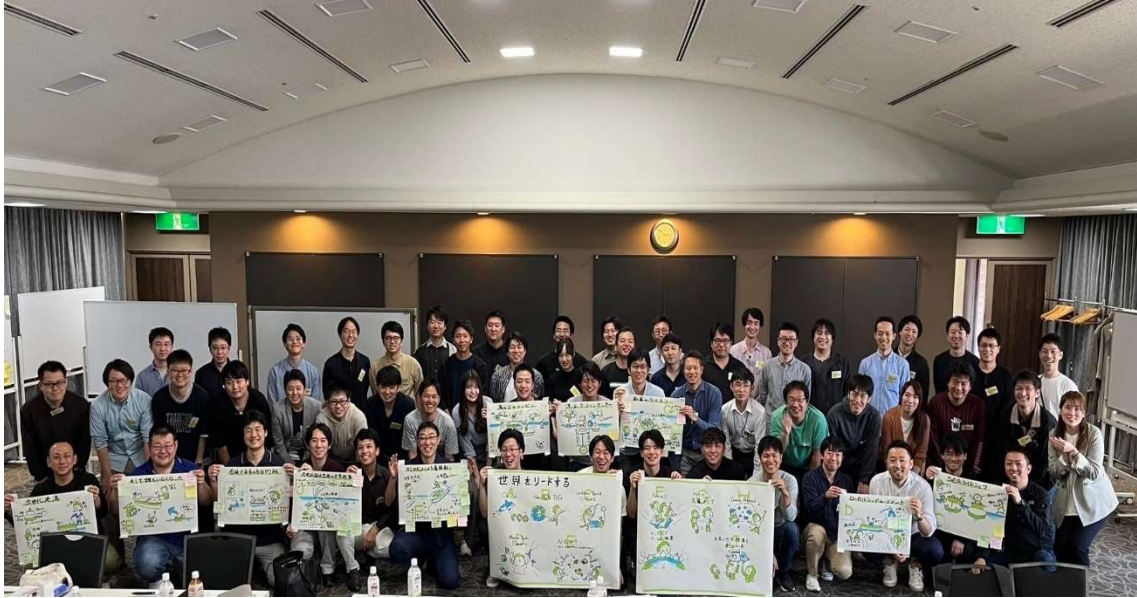
船内見学の様子



グループワーク①



グループワーク②



集合写真①



集合写真②